		пши			3 /F1.1 FF1													- +	放 27年 8	.月21 口
計画の								2間の構築		1.71.1.4										
計画の			平成21年	- 医 ~	平成25年	F度 (5	年間)			交付対象		可児市								
計画の目標																				
安心、安全で快適な道路整備を行う。																				
計画の成果目標(定量的指標)																				
・																				
定量	定量的指標の定義及び算定式 定量的指標の現況値及び目標値 (株式)																			
CONTINUE CON										当初現況値 中間目標値 最終目標値					備考					
(H21当初) (H23末) (H										(H25	末)									
① 歩道整備率を0.4%増加する。									16. 8	3%	17. (0%								
② 道路に対する市民満足度を向上させる。 アンケート調査の「生活道路の整備状況」について、「満足できる・まあ満足できる」と答えた割合									29.6%	32. 0	0%	35. (0%							
3																				
			合	計									効果促進事	業費の割合	÷					
全	:体事業費	ť	(A + B)		1,722	百万円	Α	1,698百万円	В	0百万円	С	24百万円	C/ (A-		-			1.4%		
									± /	%	. BB \$7	/ m' \		/						
- 1:11:11									争(後 評 価 (中	間評	(曲)								
			実施体制	1、実施#	寺期															
事後評価]						事後評価	「(中間評価)の第								
庁内ワー:	キングに	よる案策	定後、第	第三者でま	ある学識維	経験者かり	らの意見取	徳取を実施。						平成27年4	4月~平原	戈27年8月				
公表の方法									i法											
													市ホームページ、	土木課窓	口および	市内連絡	所で公表	を実施。		
1. 交付:	计负重型	の准排出	·沙口																	
交付対象		少 连抄小	(I)L																	
A1 基彰																				
番号	事業	地域	交付	直接	事業者							事業内容			事業実施	を期間 (年	王度)		全体事業費	備考
ш.	種別	種別	対象	間接	7-71			要素となる事	業名			長・面積等)	市町村名	H21	H22	H23	H24	H25	(百万円)	DIII 3
11-A1	道路	一般	可児市	直接		(1) 34	号線					L=960m	可児市	1121	1122	1120	112 1	1120	268	
11-A2	道路	一般	可児市	直接				19路線			> 1=1=11	L=2750m	可児市						43	
11-A3	道路	一般	可児市	直接		(他) 2275号線他2路線 (1) 30号線西可児大橋 他				極梁耐震		可児市						92		
11-A4	道路	一般	可児市	直接		(1) 30 写禄四 可						可児市							H26まで	
	道路					(他) 2211号線						EL=1470m	可児市						171	1120 X C
11-A5		一般	可児市	直接		(他) 2211 亏禄 (1) 31 号線 他					L=486m	可児市							1100 ± ~	
11-A6	道路	一般	可児市	直接								\$L=4320 m	可児市							H26まで
11-A7	道路	一般	可児市	直接		(1) 41		十九万二				#L=290m		_					22	
11-A8	道路	一般	可児市	直接				市内各所				施設の設置修繕 新設50基 修繕150基	可児市	-					20	mont -
11-A9	道路	一般	可児市	直接		(他) 31	8/ 方線他	市内各所			塗装修繕	肾 N=4橋	可児市			(2) - (-)				H26まで
小計 (道路事業) 1,698																				
B 関連	1			-ta-1-tr	1	1					1	車米 由宏	± m++ p		事条字	Æ-₩188 <i>(E</i>	二年/	-		/#: -fz.
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者			要素となる事	業名		(375	事業内容 長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	H22	事業実施 H23	他期间(** H24	F度) H25	H26	全体事業費 (百万円)	備考
	1里刀1	1里刀1	八家	円政							()(200	及 四領寸/	1614 1654	1122	1120	1124	1120	1120		
	ļ										ļ		ļ		ļ	合計				
番号	14-44-1-	中华ナマ	' > 1.1 = 1	- N H0/+	とわ マゼリ	=										ΠП				備考
笛万	一体的に	実施する) <u> </u>	、り捌付く	される効果															湘与
C 益田	(1) '在 古 光																			
C 効果		地域	交付	古垃								1	市町村名		車架中+	を期間 (£	主座)		人体市业业	備考
番号	事業 種別	地 種別	文刊 対象	直接間接	事業者			要素となる事	業名			事業内容	港湾・地区名	H21	争業美加 H22	他期间(** H23	F度) H24	H25	全体事業費 (百万円)	7/用 /与
11-C1	性別 施設整備	世別 一般	可児市	直接	-	防犯灯割	무뿝				市内名品	新設240基	可児市	П41	ПΔД	п∠з	П44	п⊿Э	5	
	ルロ金州 計画・調査	一般	可児市	直接	1		x 巨 身命化計画	i 第定				と数 N=75橋	可児市						19	
11 04	四四 明显	川又	-1 \range 111	旦]女	1	闹不以为	의 비디디티 쁘	4 / N / NL			ハル外間外	- 20人 11 107回	-3.76114						13	
					1	1					I					合計			24	
番号	14-66) >	中歩ナフ	~ 1.1× 1	- N 世(公)	とわ ア 共 1	H										ПЫ			24	備考
					される効果		111-1-7													湘布
11-C1 防犯灯を設置することにより、安全な道路空間を創出する。																				
11-C2	11-C2 橋梁の長寿命化を図り、道路網全体の安全性を向上させる。																			

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況									
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現?	伏況	・道路整備等の計画的な実施により、歩道延長の着実な増加と市民の生活道路に対する満足度の向上が図られ、定量的指標が達成されている。							
Ⅱ定量的指標の達成状況	歩道整備済延長	最終目標値	17.0%	目標値と実績値	目標値どおりの実測値。				
	/実延長	最終実績値	17. 1%	に差が出た要因	日禄但とねりが大閃胆。				
	道路に対する市	最終目標値	35. 0%	目標値と実績値 に差が出た要因	「道路に対する市民満足度(生活道路の整備状況の満足度)」は45.9%であり、目標値(35.0%)を上回っている。 本事業を実施する以前(平成21年当時)と比較して、「生活道路等の整備状況」が良くなった・やや良く				
	民満足度	最終実績値	45. 9%		なったと答えた割合は53.2%であり、半数以上が生活道路の整備水準向上を実感していることから、評価時点(平成27年度)での「生活道路の整備状況の満足度」が比較的高くなったと考えられる。				
		最終目標値		目標値と実績値					
		最終実績値		に差が出た要因					
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業((必要に応じて記述)	の効果の発現状況	橋梁長寿命化計画の立案により、防災面での機能向上が期待される。							

|3.特記事項(今後の方針等)

・防災安全交付金を活用して、今後も継続的に舗装修繕や横断歩道橋の耐震補強等および橋梁長寿命化計画に基づく橋梁整備等を計画的に実施し、防災安全面の向上を図る。

